

# 第19回 定期演奏会

Shida Mandolin Guitar Ensemble

## 志太マンドリン・ギターアンサンブル



2006年12月3日(日)  
焼津市文化センター小ホール  
開場/13:30 開演/14:00

[主催]

志太マンドリン・ギターアンサンブル

<http://homepage3.nifty.com/shidaman/>

[後援]

藤枝市教育委員会・焼津市教育委員会・大井川町教育委員会・岡部町教育委員会

# Program

## 第一部 マンドリンオリジナル

海の少女  
虹色の空へ  
南蛮渡来  
海の組曲

服部 正  
吉田剛志  
湯浅 隆  
Amedeo Amadei

\*\*\*\*\* 休憩 \*\*\*\*\*

## 第二部

### ロシア民謡

トロイカ  
ステンカラージン  
ポーリュシカ・ポーレ

### フォークソング

少年時代・神田川・異邦人  
あの素晴らしい愛をもう一度

### 唱歌・童謡

我は海の子  
小さい秋見つけた  
みどりのそよ風  
手のひらを太陽に

ゲスト 藤枝少年少女合唱団

### 荒城の月変奏曲

藤掛 廣幸

## ■ ごあいさつ ■

志太マンドリン・ギターアンサンブル部長 米村文子

本日はお忙しい中、第19回定期演奏会にご来場いただき、誠に有り難うございます。私達がこうして活動出来ますのも、皆様の暖かいご支援の賜物と心から感謝しております。

私たちのクラブは1987年2月藤枝市在住者を中心に15名で活動を開始し、広幡公民館のマンドリン教室を母体とし「藤枝マンドリンクラブ」として発足しました。そして第10回の定期演奏会の折、メンバーの居住や活動範囲が広がった為、「志太マンドリン・ギターアンサンブル」と改名しました。

活動としては、定期演奏会の他、病院、老人ホーム等への慰問演奏、市民文化祭への参加、2年に一度の春のサロンコンサート、また県内のマンドリンクラブとの交流を深めるマンドリンフェスティバルにも参加しています。最近では各種パーティーや喫茶店でのミニコンサートにも声をかけて頂き大変な励みになっております。

未熟ではありますが、精一杯演奏致しますので、どうぞ、最後までごゆっくりお聴き下さい。

## 曲目解説

### マンドリンオリジナル

#### 【海の少女】

作曲者の服部正は1908年に生まれる。慶應義塾大学在学中よりマンドリンクラブに在籍。卒業後は音楽を本業とし1929～1993年までの65年間を慶應義塾大学マンドリンクラブの常任指揮者として活躍する一方、1930年のオルケストラ・シンフォニカ・タケキ主催のコンコルソにおいて『叙情的風景』が3位入賞して以来、作曲90曲、クラシック編曲17曲、ポピュラー編曲150曲に及ぶマンドリン用の楽譜を手掛け、武井守成亡き後の戦後は名古屋の中野二郎と共に斯界重鎮としての役割を担った。

本曲は1943年にマンドリン四重奏曲として書かれた作品である。複合三部形式で、提示部で砂浜を駆ける可憐な少女の生き生きとした姿をAllegroで描き、夜の浜辺で少女の内面を感情的に歌い上げるAndanteを経て再びAllegroに戻る。

#### 【虹色の空へ】

1992年全国公開のアニメーション映画「パッチンして！おばあちゃん」のなかで使われた。最後におばあちゃんが天に召されてゆくシーンの曲。暗くならず、さわやかな雰囲気、息の長いメロディーを持つレクイエムとして作曲。

「パッチン！」という〈まぼたき〉以外に外界とのコミュニケーションの手だてを一切失った寝たきりのおばあちゃん。彼女の看護に奮闘するひとり娘、さらに、おばあちゃんの人柄に魅かれてかわるがわる病室を訪れる100人以上の仲間達。

彼らの奇跡のような心のふれ合いを描いた本作品は、昭和58年から61年にかけて石川県金沢市内の病院で実際に起こった出来事をもとに作られている。

#### 【南蛮渡来】

1543年の種子島への鉄砲伝来から始まる日本とポルトガルの友好450年を記念して1993年に作曲。1993年NHK京都TV「南蛮美術の魅力」テーマ曲、'93.'94年「沢の鶴」のTV-CMで使用された。原曲はポルトガルギターとマンドリンで演奏される。

#### 【海の組曲】（同志社大学のプログラムより）

本曲は、ギリシャ神話の水に縁のある神々を、巧みにマンドリン音楽の特性を発揮しつつ、穏健な手法を用いて描写している。

1909年彼がイタリア陸軍歩兵第73連隊の軍楽隊長をしていた時に「イル・プレットロ」誌主催の第2回作曲コンコルソA部の第1等に選ばれ、皇后マルゲリータ陛下下賜の名誉ある大金牌を授けられた。

##### 第1楽章 La Serenata della Naiadi ナイアードの小夜曲

海の神秘と美をその手に左右するナイアードは身より燐光を放って海のあちらこちらを駆け回っています。夜の海は静かです。

##### 第2楽章 La Danza delle Ondine オンディーヌの踊り

波の精オンディーヌの妖艶な踊りは魅惑と夢幻に満ちています。

##### 第3楽章 Il Canto delle Sirene シレーネの唄

シチリアに住み、その美声をもって舟人を迷わせる半人半魚の女神シレーネ。その唄声に、舟人は身に降りかかる危険も悟らず安らかな眠りをむさぼっています。

##### 第4楽章 La Fuga dei Tritoni トリトーンのフーガ

船は波にもまれて今や危機に瀕しています。貝笛を吹き鳴らして怒濤を鎮める半人半魚の男神トリトーンは波間を木の葉のように舞う船を見て、救助のため相呼び駆け回っています。

#### 【荒城の月変奏曲】（藤掛氏の解説）

日本の代表的な歌曲「荒城の月」をもとにした新曲を作曲してほしい…という伊東尚生先生からの依頼により1983年に作曲、岐阜マンドリンオーケストラにより初演されたこの曲は、だれもが知っているメロディを生かしながら全曲を劇的な構成にする為に「Variation」のスタイルを使って書かれています。

後半にはオーケストラのメンバー全員で、楽器を弾きながら歌うようになっていますが、「楽器と声とをブレンドして雄大な音色を生み出す」という意図と共に「形にとらわれずに音楽を楽しんで欲しい」という意図も含まれています。

会場の人達も一緒に大きな声で歌っていただけたら、こんな嬉しいことはありません。

## ゲスト 藤枝少年少女合唱団

1970年発足。これまでにヨーロッパ、アメリカ、オーストラリアなどで演奏。  
ウィーン少年合唱団との競演を果たす。

2000年には県芸術祭音楽部門にて奨励賞を受賞。

現在、団員は小学1年生から高校2年生までの17名。

今年は市内の病院やデイケアの施設などに積極的に訪問し慰問演奏を行っています。

来年3月25日藤枝市生涯学習センターにて第36回定期演奏会を行います。

団員随時募集・練習毎週土曜日18:00~20:00 (青島北公民館等)

興味のあるお友達は見学に来てくださいね。

## ★ステージメンバー★

指揮  
司会

石川伸行 (第一部)  
安達由美子

長谷川淳一 (第二部)  
山口弘三 (特別友情出演)

Mandolin ★

◎鷺山正二  
高宮五百子  
中村敏子  
大石早苗  
\*小島寿摩子

村松美雪  
鷺山美知子  
園田美穂子  
後藤陽一

Mandola Tenor ★

◎増井綾子  
松本はる江  
鈴木和美  
\*野崎浩孝

Guitar ★

◎水元雅弘  
村松信子  
長谷川雅美  
山口明子  
谷渡一男  
田中愛彦  
木ノ内紀子

Mandoloncello ★ Contrabass ★

◎米村文子  
\*藤田 伸

石川伸行  
\*長谷川淳一

マンドリン教室生 ★

松浦聖香・内藤はるか・橋本和子

◎パートリーダー \*賛助者

コンサート予告

●平成19年1月27日(日) 地域コンサート

焼津公民館 開場 18:30 開演 19:00 入場無料

●平成19年4月22日(日) サロンコンサート

藤枝市生涯学習センター 開場 13:30 開演 14:00 入場無料

## 志太マンからのお知らせ

### 部員募集 (全パート)

経験者でも未経験者でも大歓迎です。随時募集しています  
音楽が好き!な方お待ちしております。

練習時間 ★毎週木曜日 19:30~21:30

練習場所 ★藤枝市生涯学習センター

### マンドリン講座 (いつからでも参加できます)

練習時間 ★毎週土曜日 19:30~20:30

練習場所 ★藤枝市生涯学習センター

### 出張演奏いたします

問い合わせ先

TEL 054-643-7586 (わしやま)

mail: EZE04156@nifty.com

志太マンホームページ <http://homepage3.nifty.com/shidaman/>

事件簿 その①

デブット「小椋佳」命名  
デブットはGさんの歌声を聴き  
「小椋佳おにい」(歌がうまい!!)  
ふと心にGさんは「小椋佳と命名される  
※ Gさんの歌声を聴いておにい方は  
直接Gさんへ

親父ギグパート1  
「司会のAさんは歯医者？」  
司会 = 歯科医

パート3  
「カチューシャの唄」を  
「オチューシャの唄

パート2  
「荒城の月」  
「工場」の月?

出張がタクくてはかばか  
練習に出かけたいでん  
来年もまたプログラムの係  
お願ひは〜  
(今年のリベンジ)

デブットは、N男さんの事を  
「のんちゃん」と呼んでいるが  
N男さんは「自分が」  
「のんちゃん」と呼ばれて  
いることを知らばい  
かんちゃんて誰?

Gさんは別名「イーグルマン」「ドリンチャン」とも  
呼ばれている。  
日曜練習の昼食は 7.11  
御愛用  
答ゼン、イルマ

カマキリさんは鶏肉は苦手  
なのに鶏目おにぎりは  
食べるんだって 信じられへい!!

事件簿 その② 「ブラウス取り替え事件」

演奏会の衣装は? 「いつものあれ (白ブラウス黒ロングスカート)」  
11月12日、もう忘れもしない市民音楽祭の日、皆で着替えている最中  
(もちろん女生陣)。Oさん「あれ〜? じゃ私のブラウス……だよ」  
Sさん「あっ!間違えて人の着替った……」オホホホ〜

Sさんは普段は物静か。  
こんな事をしようにはいので皆の  
注目を集めました。

志太マン

カンタービレ

(今年で部長の任期が終わるは〜  
部長のYさん、実はAさんと2つが違かほいの〜  
知られた?)  
愛すべき志太マンの仲間達!!

デブットは  
必ずリサイズパン  
あんパンを買い  
必ず2の1倍番で食べる。  
「あんパン」は脳を活性化すると  
信じている  
「あんパン」でしようがねえ。

Kさんの子どもはおむつ3個を  
たいがいおいた。さすが養育者!!  
小女と養育者 部員が集まればそりゃあいろんな事が……

バーバラの食べている「焼肉」  
「ちびも減らさないと……」  
(相当大盛りの大食家らしい)  
観察オビヤ

事件簿 その③

志太マンのすべて!!をおみせしま〜す。

「Aマン 楽譜を間違える」  
11月12日、もう忘れもしない市民音楽祭の日 (エ〜ツ、またあ〜)  
「少年時代」を弾きはじめると「あれ? この楽譜が違っじゃん!!  
(ピン開いておいたの?) (こいつら楽譜を勝手に変えたの?)  
(皆はあまり驚かなかった)  
※ Aマンは、別名「不可能姉妹の妹」とも呼ばれている  
志太マン マヨネズ好きでもある

志太マン不可能姉妹とは……  
部内コンサートの折に、Aマン、Mさんで  
系争された。  
可能性が高いといふことばのか?  
いや、不可能は高い……という意味はなか?  
Mさんはお弁当を1年1派である。

違う星から来ている為日曜練習  
が主はOさん、くわいも道中  
気をつけてね〜

事件簿 その④ 「赤いウインター事件」(赤シリーズ)  
ギターパートのしんごさん、赤いウインターが大女子好き  
そうは、赤いウインターのあかほお茶館にゴ飯杯杯は  
食べれる……と豪語する。「エエッ!?」「アヘ〜」  
(驚く人、いびきげん、反応は様々)  
結局、この日のしんごさんのお弁当のウインターは赤く  
はがった。真相は闇の中に……

「たこウインターにすると赤くはがらぬ」  
と赤いウインターを認めていたのは  
オビヤさんだけだった。

「少年時代」の最初の所、グダグダ弾いて下さい……とはHさんの言葉。  
市民音楽祭当日、練習に表れず、皆をハラハラさせた。本番には何かお願ひで……いた。  
練習の途中で「ボツ」と語る音楽論に、実は皆、心打たれている……

志太マン1の行動力と  
頭脳力持ち主 Mちゃん。  
おにぎりは自家製 梅干しに限る!! というやりに  
今日は、さけのおにぎり と 焼きアゴのおにぎり  
しかも「さけ」はふつうではなく高いのので大きき身が入っている  
と言うあたり、かばり見栄張りではないか? 噂では、  
米俵をかついで、クラブ屋の家をまわったと言う  
はに? 違う、車だ……というでしか。

市民音楽祭の日……  
中国旅行で1人羽を伸ばして  
いたのはM江さん。  
S美ちゃんほか、いびきげん  
食べてかんごさんだから!!

11月26日 しんごさんの昼食に、  
今日も赤いウインターは現れたらばい  
伝説はいつ作られるのか……

「志太マンの演さん」というら  
あしのこと……  
昨年来た人はわかる!!

皮細エハラおまかせ  
趣味もピエラのTさん  
何と、マドリ「アース」にも……

事件簿 その⑤ 「練習の合間に落葉とたれむれる天使が3人」事件  
この日、練習に参加してKさんの子どもは2人、落葉とたれむれる  
天使は3人だった。もういとは誰? 「座敷童子か?」謎は深まる。

「ギターソロ、緊張するはあ〜」(M氏) 合  
「男は度胸……ほんとがほろわよ〜」(バーバラ)